

WELCOME TO J-HOUSE

偶然でない、あなたの存在に感謝します！

キリストの恵みと愛に駆り立てられて、「大宣教命令」と「大いなる戒め」を中心とし、イエス様のお手伝いをさせていただく事が J-House の使命です。（伝道、弟子化、交わり、礼拝、奉仕）

The mission of J-House is to serve Jesus by focusing on the Great Commission and Great Commandment being compelled by His grace and love. (Evangelism, Discipleship, Fellowship, Worship, and Serving)



アナウンス

1. 場所は違って、共に礼拝をささげられる事を感謝します。あなたの存在に感謝します。
2. 今日の PM 12:30 からウルトラ Zoom GT があります。共に集まり、励まし、成長しましょう！
3. コロナのこの特別な時期に、日本、世界にリバイバルが起こるようにお祈りください。
4. 来週は飯田美貴子師が説教します。お祈りください。
5. 会堂礼拝はしばらく持てないので、献金は銀行振り込みや、郵便振り込みでささげてください。
6. 箴言 1:7 「主を恐れることは知識の初めである。」主を恐れ、礼拝の 10 分前からフロントラインの賛美と祈りの時を献げましょう！

PS

1. 携帯電話を切るか、まったく音も揺れもないモードにしてください。
2. J-House の礼拝は Youtube の J-House チャンネルで生中継されています。礼拝に来られない方は見て、できたら一つ学んだ事と適用を office@jhouse.tv に送ってください。
3. 主任牧師に話のある人は、office@jhouse.tv にメールしてください。素早い返答を心がけています。

プログラム

- フロントライン
- 賛美
- 聖書 出エジプト記15:1-18
出エジプトシリーズ14
賛美の生活
- ミニストーリー賛美
- 献金
- アナウンス
- 賛美
- PM 12:30ウルトラZoom GT

J-House Youtube チャンネル



賛美の生活

- ◇ 賛美は、応答である。
- ◇ 賛美とは主がどんなお方、神がしてくださったこと、言い表す
- ◇ 賛美、礼拝の中心が主だけです。
- ◇ 未来完了の賛美、、、、信仰の行動を宣言する
- ◇ あなたは、神様を喜んでいますか？感情でない、Feeling でない、事実である

信仰の宣言！

天のお父様の変わらない永遠の愛、御子主イエス様の十字架の恵み、復活の御力、聖霊様の親しい交わりを感謝します。

「主の恵みは朝ごとに新しい。その真実力は強い」エレミヤ哀歌3章22節～23節

キリストにあるならばその人は新しく作られた者、新しい聖霊の油注ぎを感謝します。新しい平安を感謝します。新しい恵みを感謝します。新しいチャンス感謝します。新しい出会いを感謝します。新しい感動を感謝します。

私たちは、紆余曲折はいろいろありますが最後は勝利が保証されています。私たちの人生の戦いは勝利が保証された戦いです。判定勝ちではなく圧倒的な勝利者の人生です。

- ① 問題があっても勝利者。② 困難があっても勝利者。③ 試練があっても勝利者。いつも前向き、肯定的、信仰的、創造的、生産的、建設的な「考えと言葉」が与えられますように！

人生を導く5つの目的（リック・ウォレン著）から引用！

第1の目的 あなたは神の喜びのために造られた

第11日 神の親友になる

神の親友になる

絶えず神と語り合うことによって 神はこの瞬間にも私と共にいてくださることを思い出せるように、何か目印のようなものを作るとよいでしょう。それを見やすいところに貼り付けておくのです。「神は今、私のために、私と共にいてくださる」というメモ書きを貼り付けておいてもよいでしょう。ベネディクト会の修道士たちは、一時間ごとのチャイムが鳴るたびに、手を休めて「一時間ごとの祈り」をささげていました。アラーム付の腕時計や携帯電話があれば同じことができます。もちろん、神の臨在を感じることもあれば、そうでないこともあるでしょう。しかし、練習を重ねることによって、神の臨在を自覚できるようになるのです。

けれども、神の臨在を一つの「体験」として求めているなら、大切なことを見失っていることとなります。神を賛美するのは、自分の気持ちを高揚させるためではなく、神に喜んでいただくためです。私たちの目標は、感情の高揚ではなく、神が共にいてくださるという事実を覚え続けることにあります。これが礼拝者の生き方です。

絶えずみことばを思い巡らすことによって 神との友情を築くための第二の方法は、一日中みことばを思い巡らすことです。これを黙想と言いますが、聖書は繰り返し、神がどのようなお方で、何をなさり、何を語られたかを思い巡らすように勧めています。神がお語りになることを知らずに神の友となることはできません。また、神を知らずに神を愛することはできず、神のことばを知らずに神を知ることはできません。聖書は言っています。「主は御言葉をもって、……サムエルに御自身を示された」。神は今でも同じ方法でご自分を現されるのです。

聖書の学びに丸一日を費やすことはできなくても、聖句を思い出したり、心の中で繰り返すことによって、一日中みことばを思い巡らすことができます。

黙想はしばしば、修道士や神秘主義者たちが人里離れた場所で行う、神秘的で難解な儀式のように思われています。しかし、黙想とは簡単に言えば、「集中して考える」ことです。それは誰もが習得でき、どこでも使える技術なのです。

ある問題のことばかり繰り返し考えてしまうことを「思い煩い」と言いますが、みことばを繰り返し考えることが「黙想」です。ですから、思い煩ったことのある人は、黙想の方法を心得ているということです。「問題」ではなく「みことば」を繰り返し考えるようにすればよいからです。このやり方が身についてくると、思い煩いは減っていきます。



J-House 予定

- 1/1 元旦礼拝 PM 1:00
- 2/1,2 長沢崇史師 特別礼拝
- 4/12 イースター
- 5/4-8 スタッフ休み
- 5/10 母の日
- 5/31 ペンテコステ
- 6/21 父の日
- 7/15 アリゾナチーム来日予定
- 8/9-11 サマーリトリート
Ps. ミン師 あつる京北
- 8/17-22 スタッフ休み
- 9/20 J-House 創立記念
- 10/6-12 台湾チーム来日予定
- 12/13 スーパークリスマス
- 12/20 クリスマスキャンドルサービス
- 12/31 (木) カウントダウン礼拝
- 1/1 (金) 元旦礼拝

プロミスランド

テーマ：Love God & Love people

マタイ 22:36-39

22:36 「先生。律法の中で、たいせつな戒めはどれですか。」 22:37 そこで、イエスは彼に言われた。「『心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。』 22:38 これがたいせつな第一の戒めです。 22:39 『あなたの隣人をあなた自身のように愛せよ』という第二の戒めも、それと同じようにたいせつです。

5-17-20 ディスカッションの質問

1. 最近の感謝な事と様子を分かち合ってください。
2. 最近あなたの好きな賛美の曲は何ですか？なぜ？
3. あなたの人生のピンチの経験を話してください。
4. 今週はデボーションちゃんとししましたか？教えられたことを分かち合ってください。
5. 先週の 5W1H を活かした適用をどのようにしましたか？

出エジプト 15:1-18 を読んでください。

一番印象的な箇所はどこですか？なぜですか？

モーセとイスラエルの人々は、神様がくださった勝利にどのように応答しましたか？(15:1-5)

イスラエルの人々が表現した神様の性質はどんなものがありますか？(15:6-13)

賛美において、心と体にどんな繋がりがあると思いますか？

感情に流された賛美でなく、どうしたら神様の事実に基づいた賛美ができますか？

どうしたら、あなたの賛美の生活がよりアップグレードできますか？

今日のメッセージで印象的な事と適用を分かち合ってください。